

# 糖尿病予防対策推進事業報告書

## 概要版

(平成 26 年度集計結果分析)



平成 29 年 10 月

群馬県健康福祉部保健予防課

# 目 次

1. 使用したデータの種類・分析方法.....	1
(1) 使用データの種類.....	2
(2) データの収集方法.....	2
(3) 使用したデータの項目.....	2
(4) 異常値及び判定区分の設定.....	3
(5) 統計解析.....	3
(6) 結果の見える化（地図化）.....	3
(7) 結果の読み取りと利用上の注意.....	4
2. 標準化該当比.....	5
(1) 検査項目別の地図化.....	6
(2) 質問票項目別の地図化.....	16
3. 参考資料.....	23
(1) 群馬県糖尿病対策推進協議会.....	24
(2) データ分析部会.....	25

# 1. 使用したデータの種類・分析方法



## (1) 使用データの種類

本報告では、群馬県下 35 市町村の国民健康保険において、特定健康診査（以下、特定健診）を受診した 40 歳以上 75 歳未満のデータを用いた。平成 21 年 11 月 18 日厚生労働省令第 159 号により、平成 21 年 4 月からは実施年度中に 75 歳になる 75 歳未満の者も特定健診の対象に含まれることとなったが、本報告では、年度末年齢が 40 歳以上 75 歳未満の者を対象とした。

なお、項目ごとに分析を行っているものについては、全項目を受診していない者のデータも使用している。ただし、糖尿病、高血圧、脂質代謝異常、メタボリックシンドローム等の判定において、服薬の有無が未入力の人や検査項目が不足している等規定の項目を受診していない者については判定不可能であるため、分析対象から外した。

## (2) データの収集方法

群馬県知事と各市町村長が、あらかじめデータ提供にかかる覚書を締結し、個人情報等を削除したデータについて市町村から直接、または群馬県国民健康保険団体連合会から集約して提供を受けた。

## (3) 使用したデータの項目

使用した項目は、身長、体重、BMI、腹囲、空腹時血糖、HbA1c、収縮期血圧、拡張期血圧、中性脂肪(トリグリセリド)、HDL コレステロール、LDL コレステロール、AST(GOT)、ALT (GPT)、 $\gamma$ -GTP、尿糖、尿蛋白等の検査項目及び標準的な質問票とした。使用データの範囲については、「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」(厚生労働省健康局 平成 25 年 4 月)の「データ範囲のチェック」を基準とし、下記のとおりとした。

表 I. 使用データ範囲

項目名	最小値	最大値	単位
身長	100.0	250.0	cm
体重	20.0	250.0	kg
BMI	10.0	100.0	kg/m <sup>2</sup>
腹囲	40.0	250.0	cm
空腹時血糖	20	600	mg/dL
HbA1c (NGSP)	3.0	20.0	%
収縮期血圧	60	300	mmHg
拡張期血圧	30	150	mmHg
中性脂肪 (トリグリセリド)	10	2000	mg/dL
HDL コレステロール	10	500	mg/dL
LDL コレステロール	20	1000	mg/dL
AST (GOT)	0	1000	IU/L37°C
ALT (GPT)	0	1000	IU/L37°C
$\gamma$ -GTP	0	1000	IU/L37°C

#### (4) 異常値及び判定区分の設定

異常値及び判定区分は「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」（厚生労働省健康局 平成 25 年 4 月）の「健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値」を基準とし、下記のとおりとした。

表Ⅱ．健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

項目名	保健指導値	受診勧奨値	単位
空腹時血糖	100	126	mg/dL
HbA1c (NGSP)	5.6	6.5	%
収縮期血圧	130	140	mmHg
拡張期血圧	85	90	mmHg
中性脂肪 (トリグリセリド)	150	300	mg/dL
HDL コレステロール	39	34	mg/dL
LDL コレステロール	120	140	mg/dL
AST (GOT)	31	51	IU/L37℃
ALT (GPT)	31	51	IU/L37℃
γ-GTP	31	51	IU/L37℃

#### (5) 統計解析

健診受診者の性別年齢構成が市町村により異なるのを補正するため、標準化死亡率 (SMR) の計算方法に準じて、「標準化該当比」を算定した。

まず、当該市町村の性別年齢階級別の受診者数に、群馬県全体の特定健診結果から算出した該当者の割合を乗じて集計した人数を、その市町村の該当者数の期待値とした。次に、実際の特定健診結果で該当と判定された性別の人数 (該当者数) を期待者数で除し、これに 100 を乗じた値を標準化該当比とした。

##### 【算定式】

標準化該当比 = {当該市町村の性別総該当者数 / ((当該市町村の性別年齢階級別受診者 (判定可能者) 数 × 群馬県全体の性別年齢別階級別該当者出現割合) の総和)} × 100

標準化該当比は、群馬県全体を 100 (基準) とするため、当該市町村の標準化該当比が 100 より大きい場合は、当該市町村の該当者出現割合は群馬県全体より高く、100 より小さい場合は、群馬県全体の該当者出現割合よりも低いことを示す。

#### (6) 結果の見える化 (地図化)

県内地域の標準化該当比の傾向を見るため、上記 (3) の項目を元に地図化を行い、見える化をした。

## (7) 結果の読み取りと利用上の注意

本報告は、市町村国民健康保険のデータのみを分析対象としているため、一定の偏りのある標本であることが前提となる。したがって、本報告の結果のみから、その地域全体の健康状態を推定することは困難であり、慎重に行わなければならない。

利用をする際には市町村ごとに受診率が異なることを念頭におき、特に受診率が低い市町村の結果は、偏りのある標本であることが考えられる。また、市町村ごとに、個別健診や集団健診、実施時期、健診受診時間等、実施方法が異なることも念頭において使用する必要がある。

本報告では、項目ごとに分析を行っているものについては、全項目を受診していない者のデータも使用している。また、特に注意書き等が無ければ、実施年度中における加入及び脱退等の異動者も除外せずに扱っているため、特定健診における法定報告の報告対象者数とは異なる。

## 2. 標準化該当比

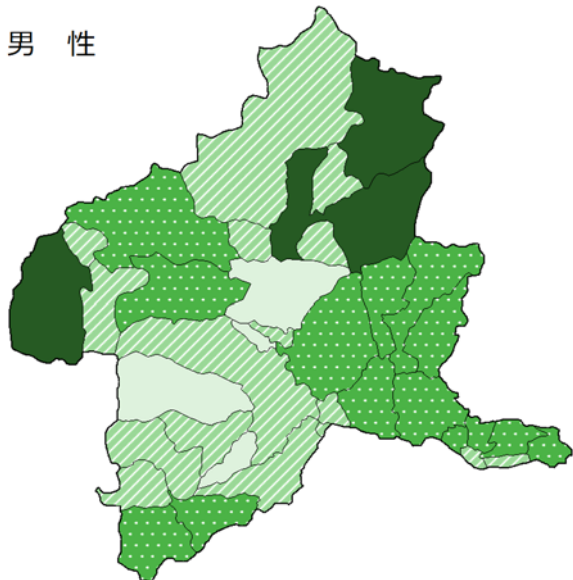


(1) 検査項目別の地図化

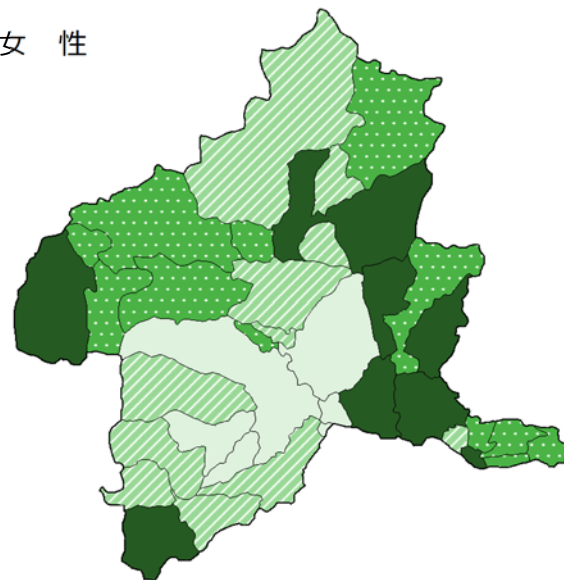


①BMI25kg/m<sup>2</sup>以上

男 性

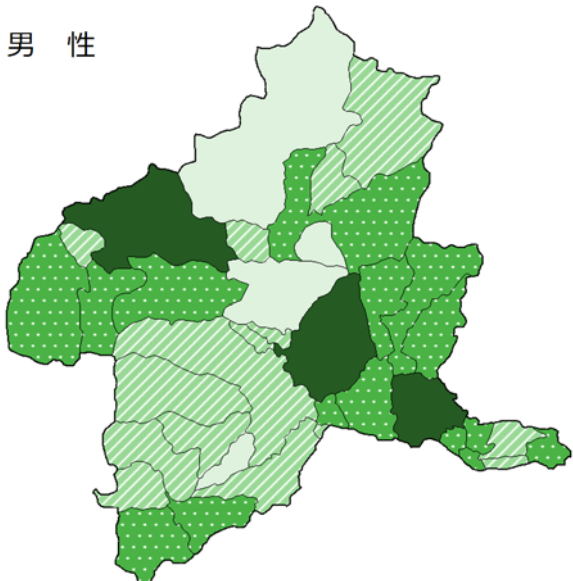


女 性

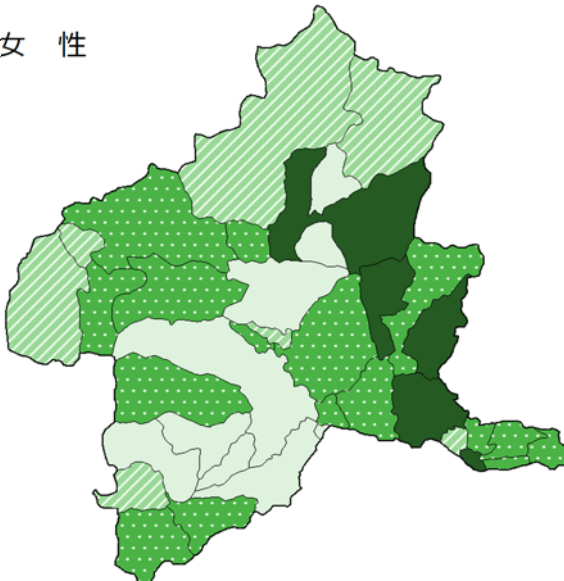


②腹囲（男性 85cm 以上、女性 90cm 以上）

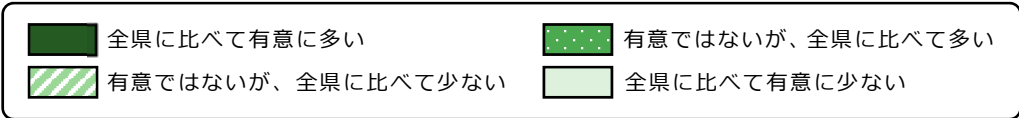
男 性



女 性



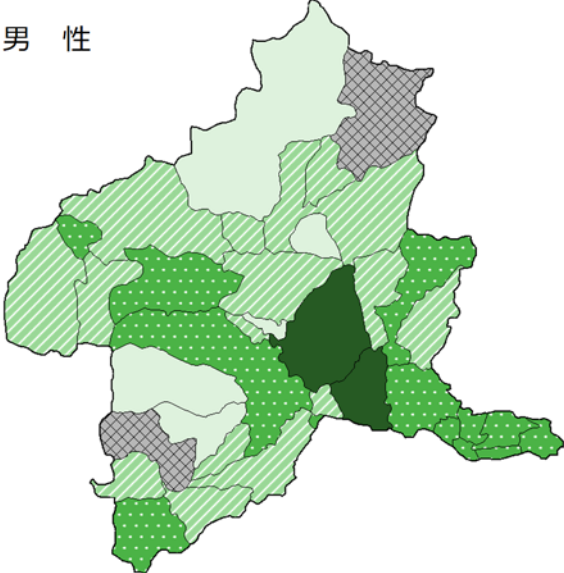




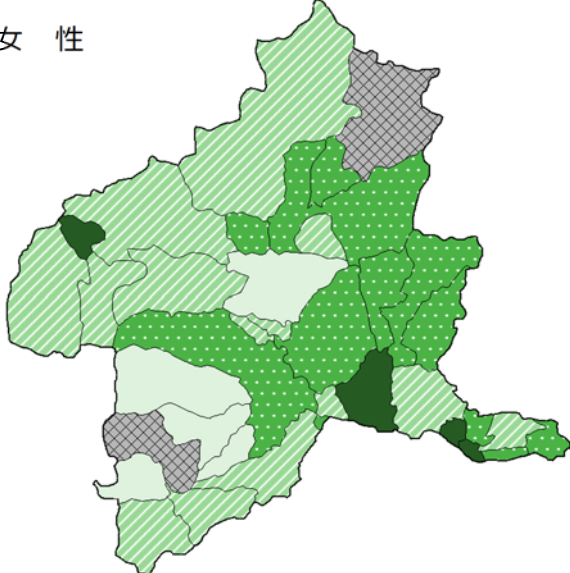
※下仁田町、片品村は空腹時血糖値または HbA1c どちらかみの測定のため、判定不能

③糖尿病が強く疑われる者

男 性

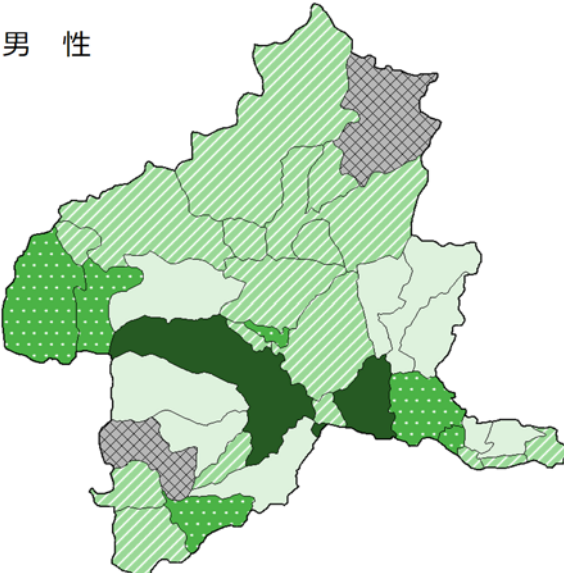


女 性

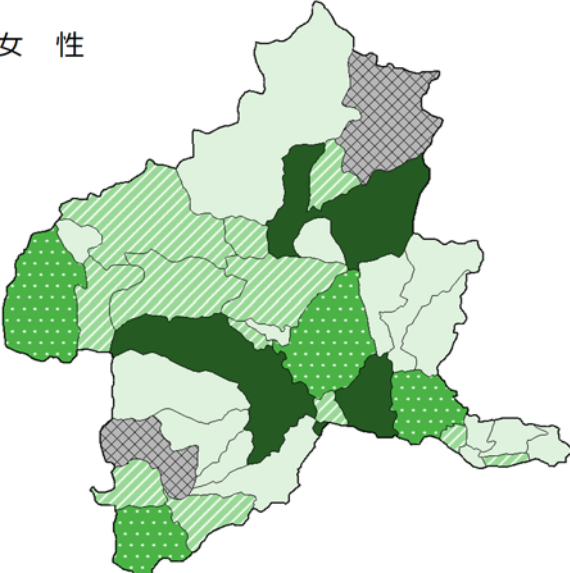


④糖尿病予備群

男 性



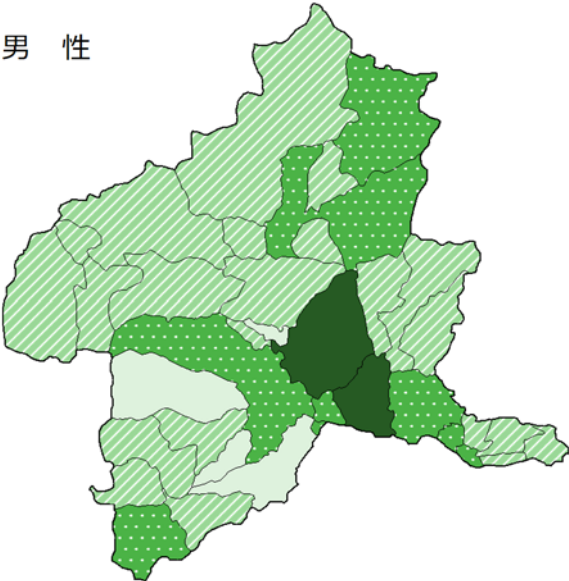
女 性



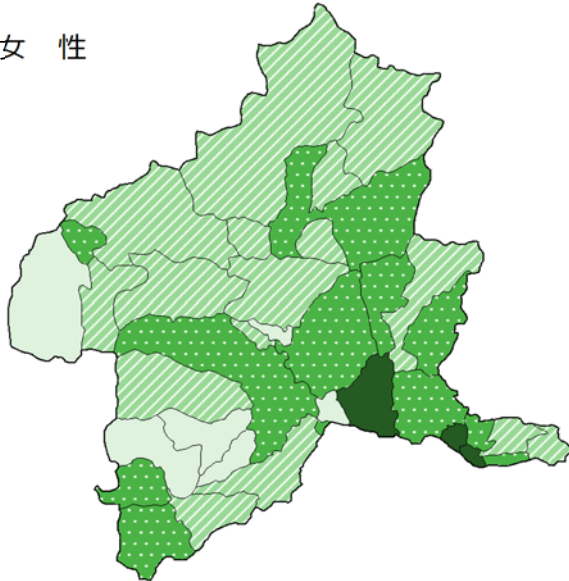


⑤肥満高血糖

男 性

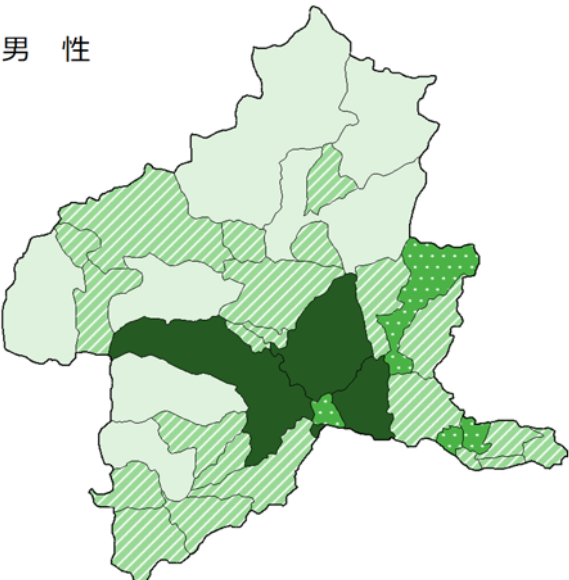


女 性

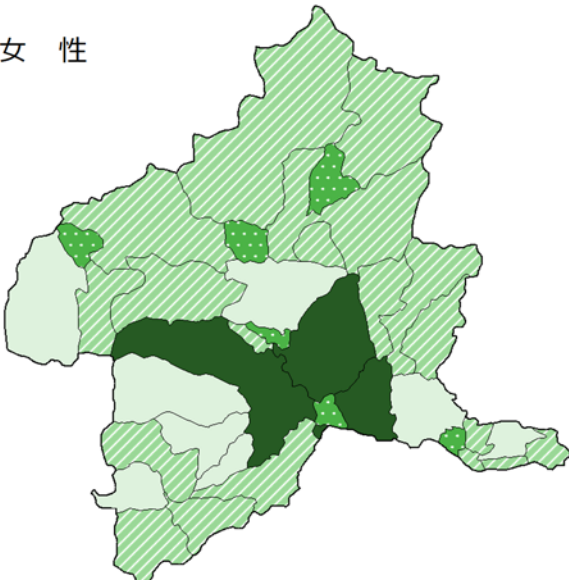


⑥非肥満高血糖

男 性



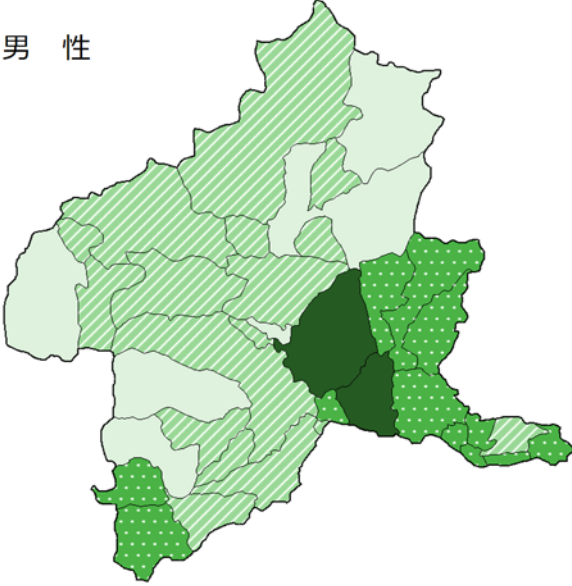
女 性



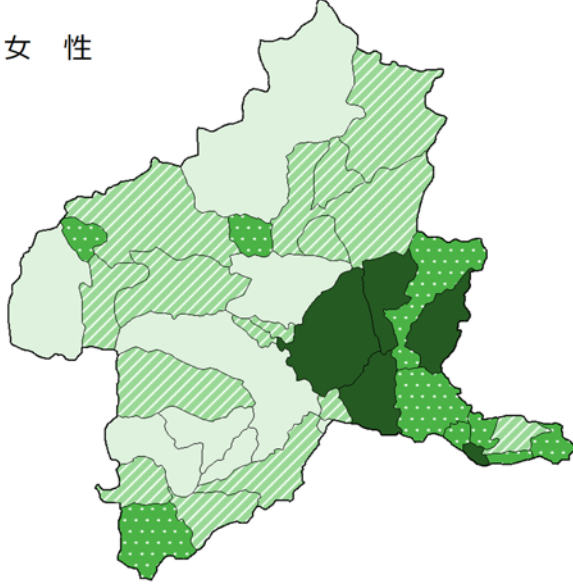


⑦インスリン注射や血糖値を下げる薬の使用

男 性



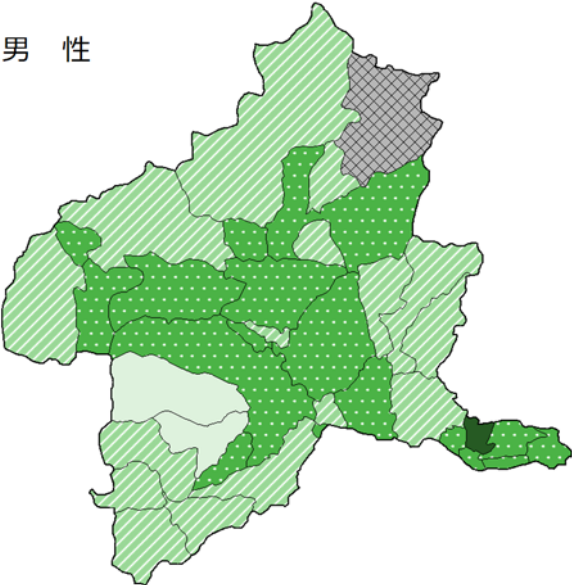
女 性



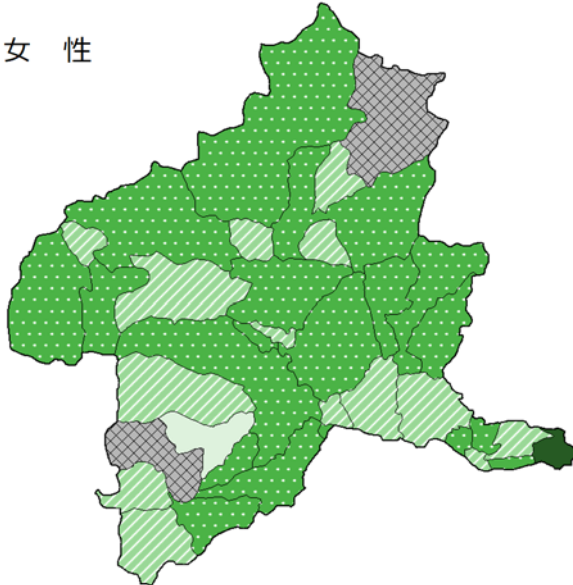
⑧糖尿病治療者のうち空腹時血糖 130mg/dl 以上

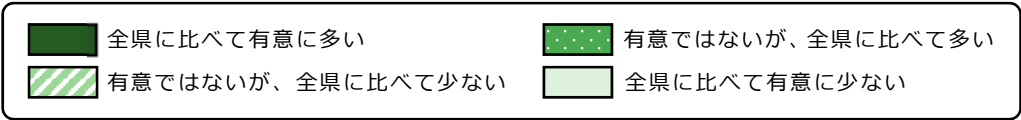
※下仁田町(女性)、片品村は糖尿病治療中かつ空腹時血糖値を測定した者がいないため除外

男 性



女 性

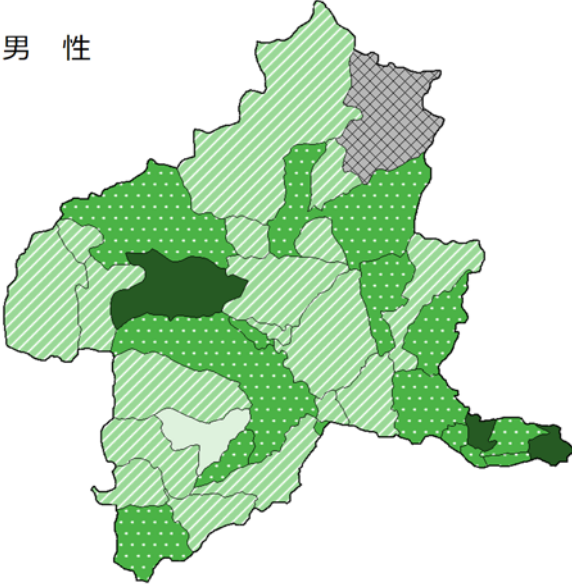




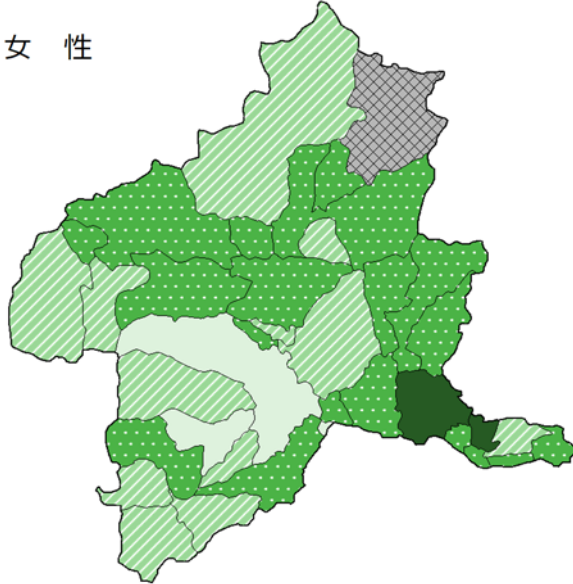
※片品村は該当者数が少なすぎるため除外

⑨空腹時血糖 126mg/dl 以上（糖尿病治療者除く）

男 性

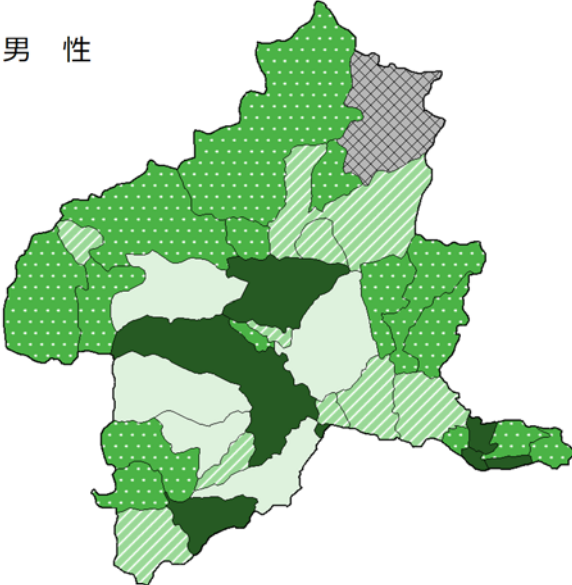


女 性

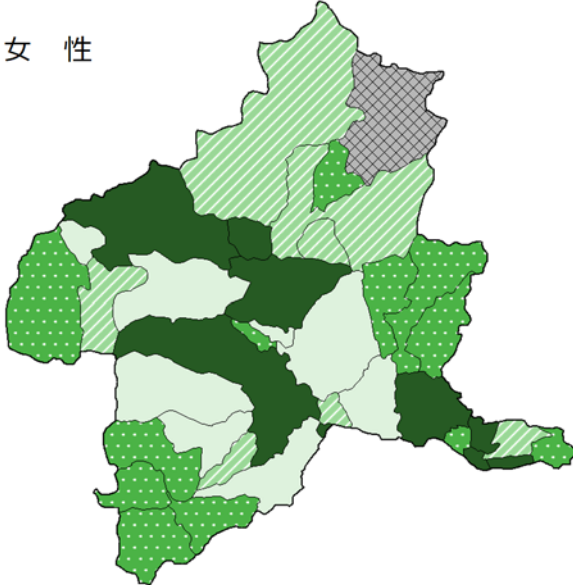


⑩空腹時血糖値 100mg/dl 以上 126mg/dl 未満（糖尿病治療者除く）

男 性



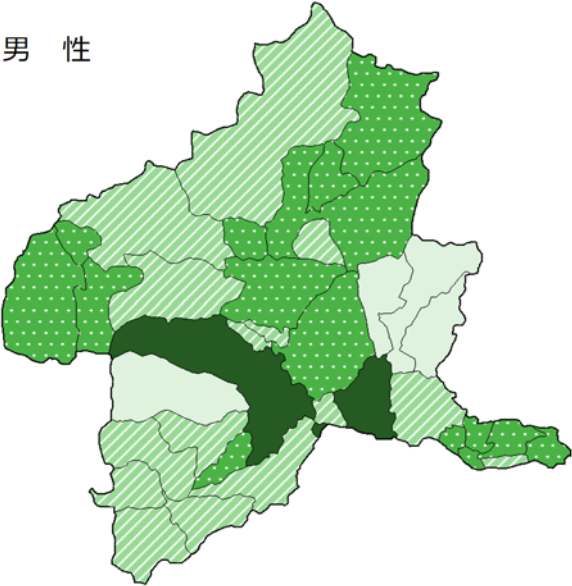
女 性



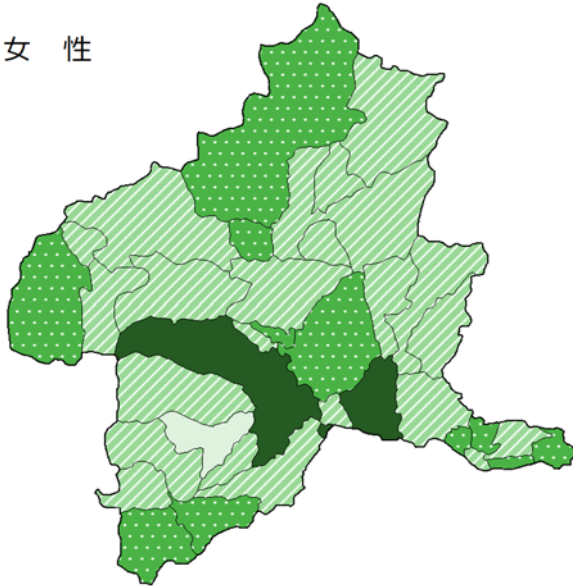


①糖尿病治療者のうち HbA1c7.0%以上

男 性

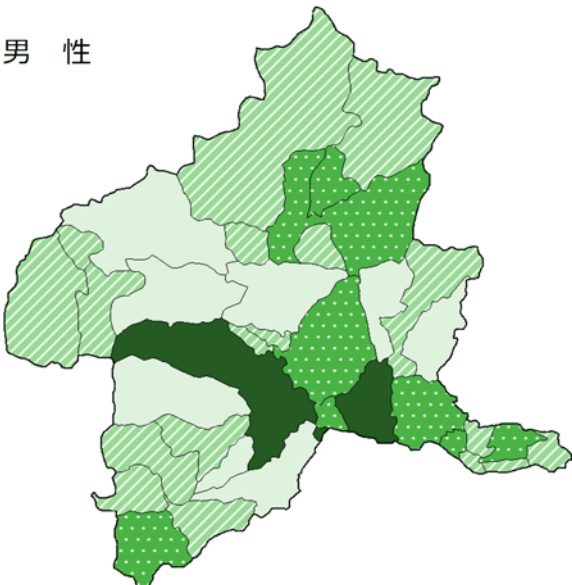


女 性

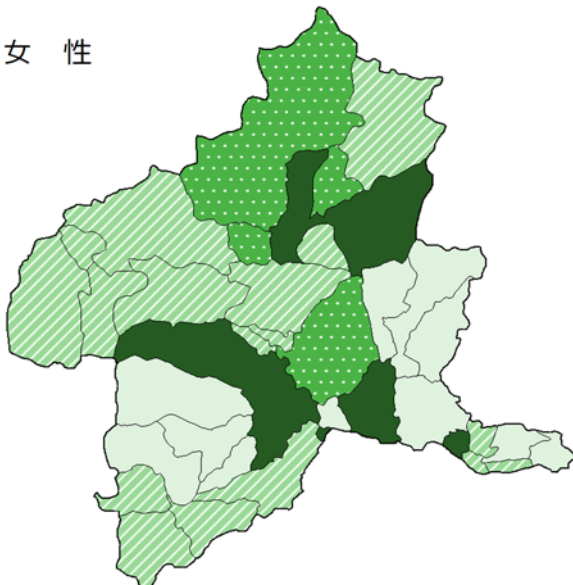


②HbA1c6.5%以上（糖尿病治療者除く）

男 性



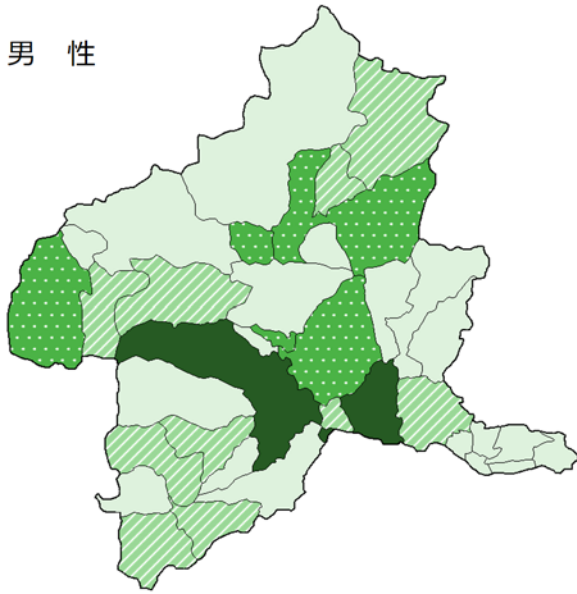
女 性



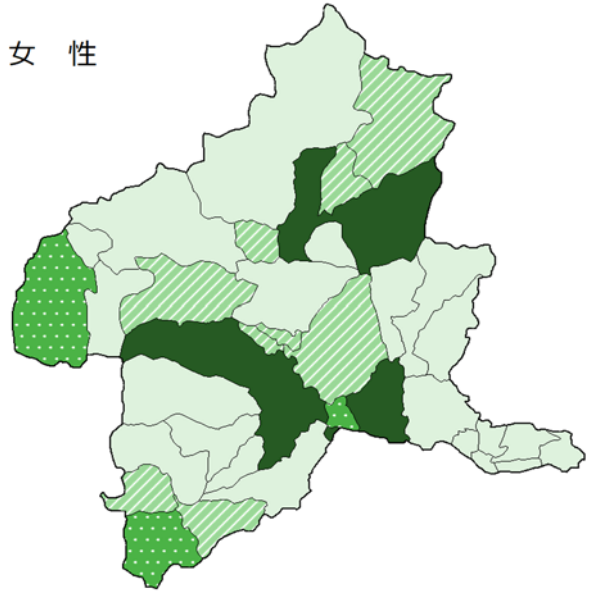


⑬ HbA1c 5.6%以上 6.5%未満（糖尿病治療者除く）

男 性

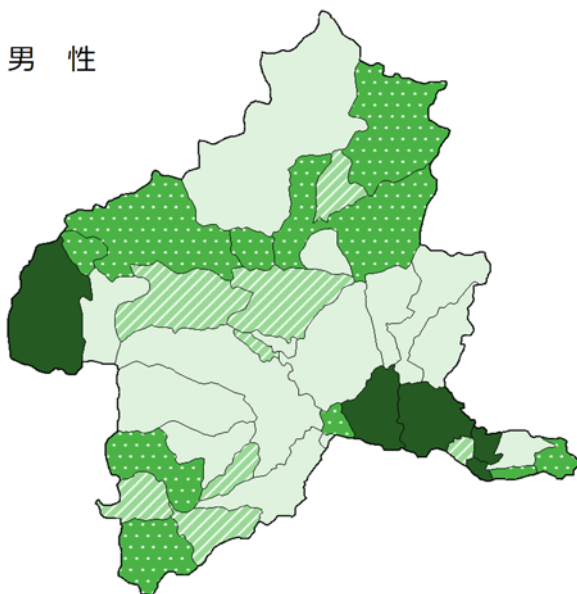


女 性

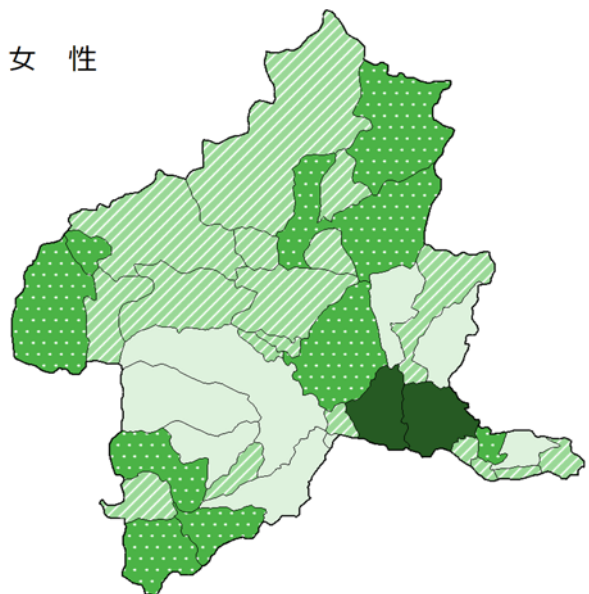


⑭ 尿糖陽性

男 性



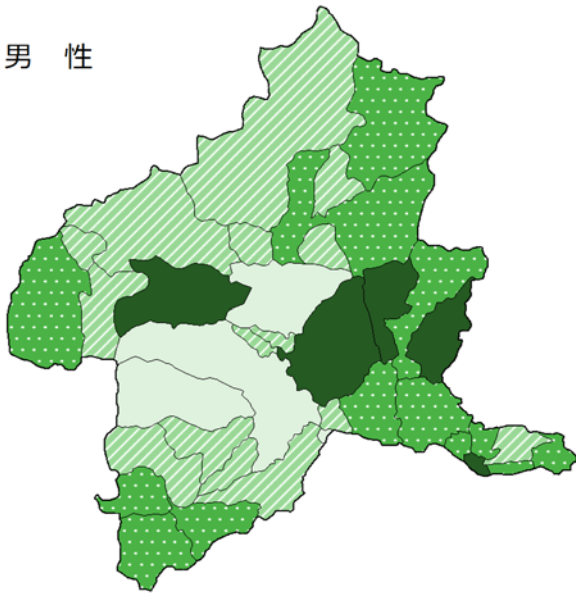
女 性



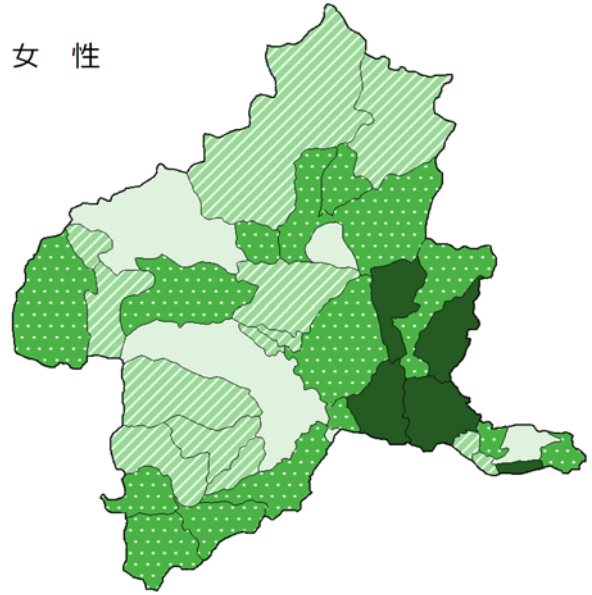


⑮ 高血圧該当者

男 性

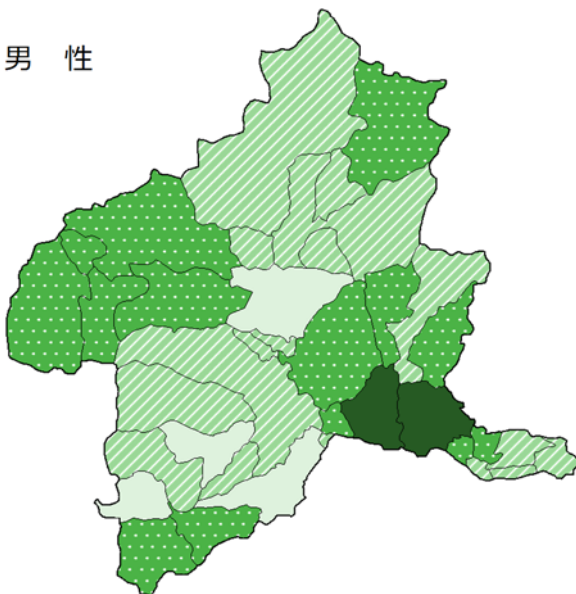


女 性

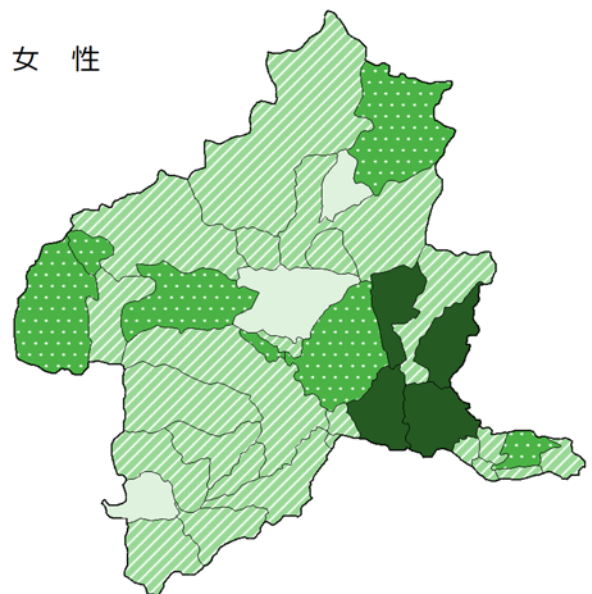


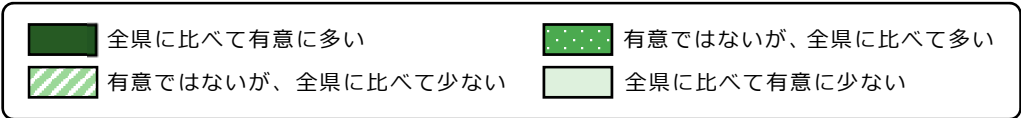
⑯ 脂質代謝異常該当者

男 性



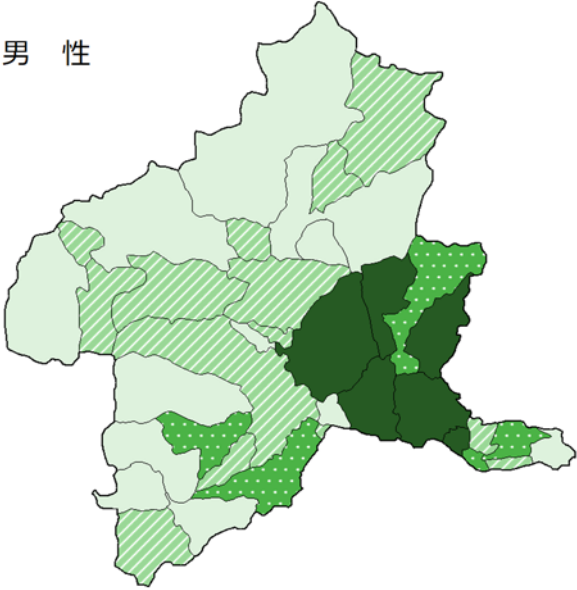
女 性



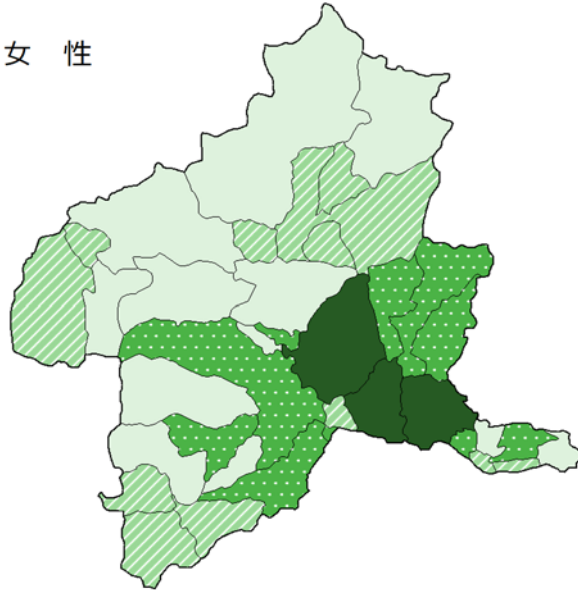


⑰尿蛋白陽性

男 性

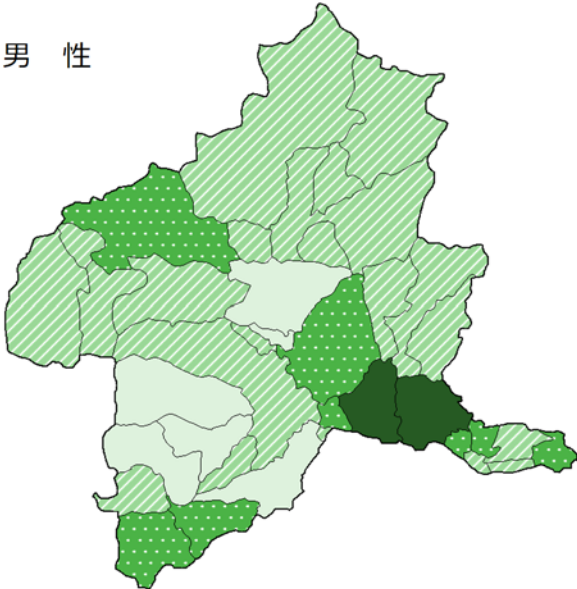


女 性

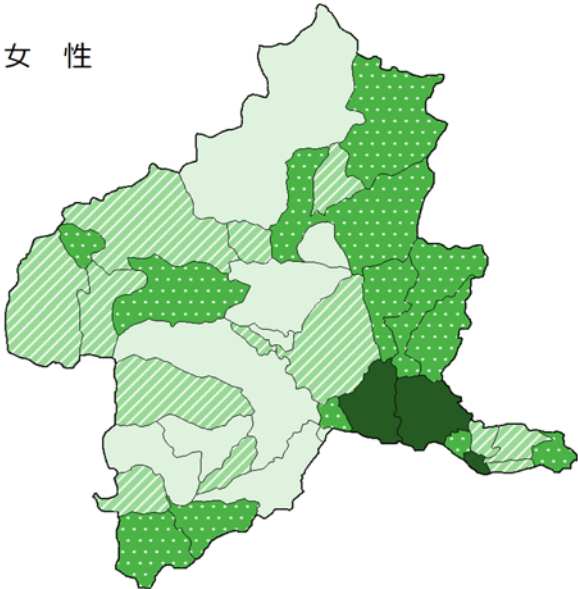


⑱メタボリックシンドローム該当者

男 性



女 性

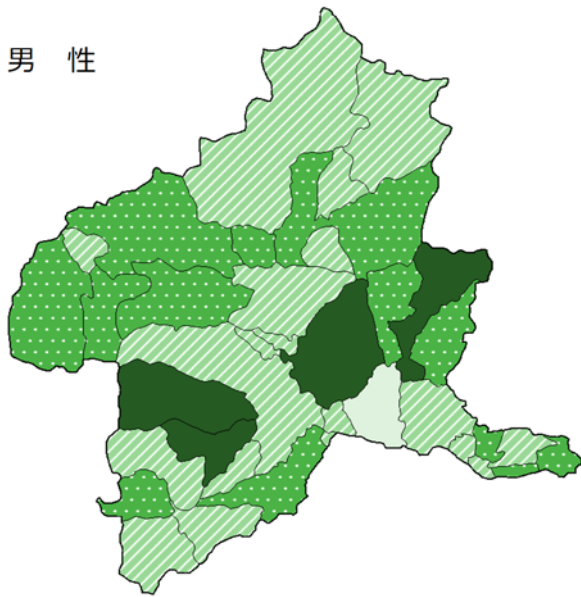




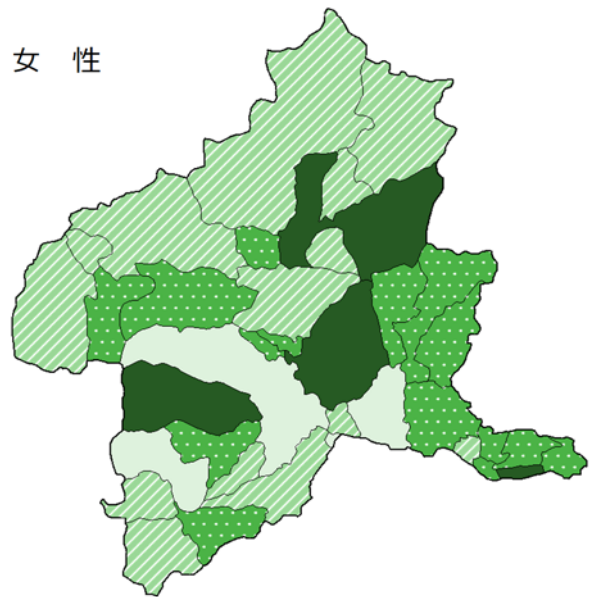


⑱メタボリックシンドローム予備群

男 性



女 性

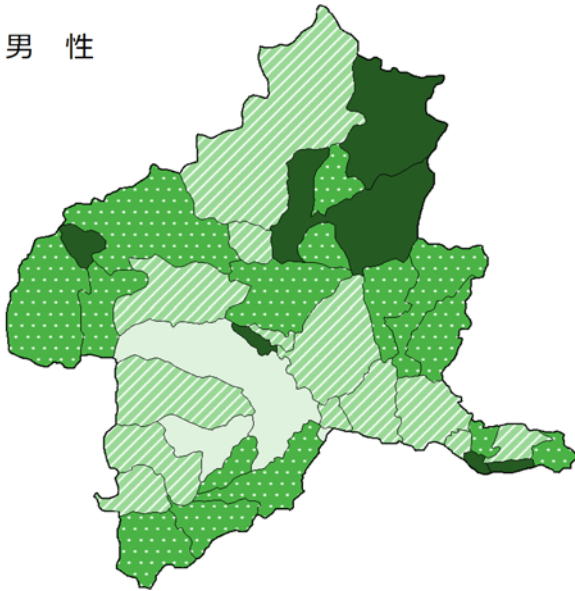


## (2) 質問票項目別の地図化

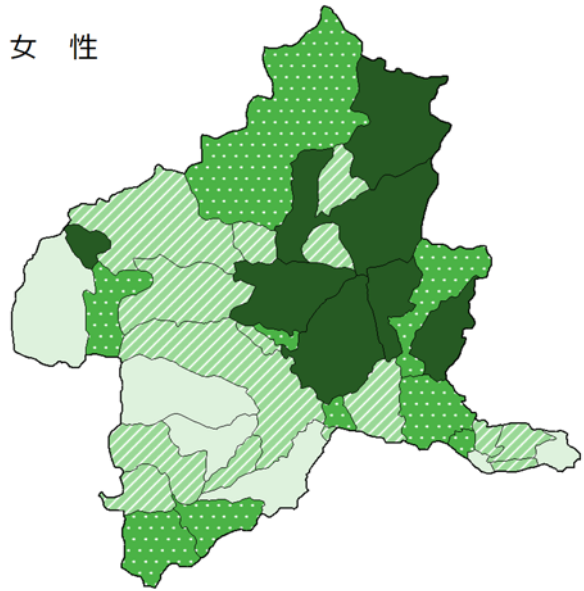


### ① 習慣的な喫煙

男 性

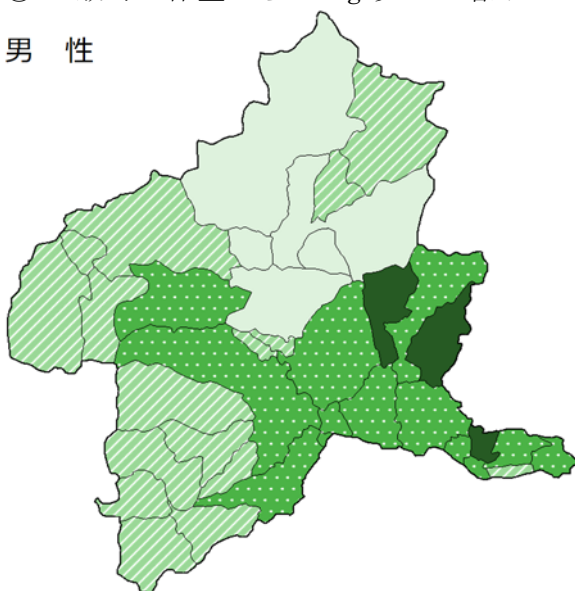


女 性

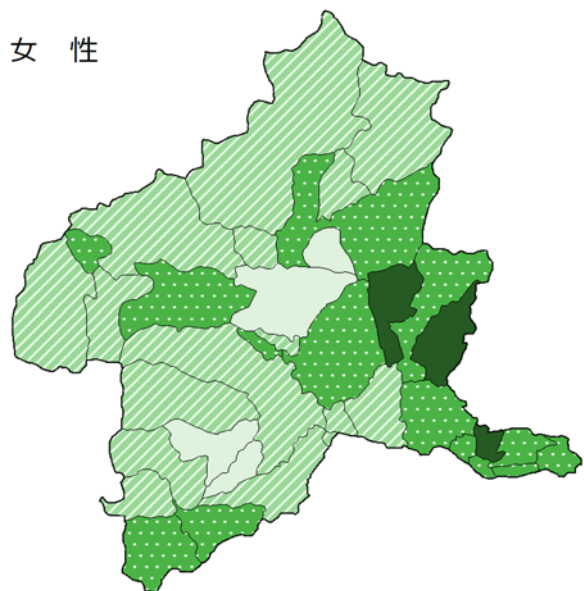


### ② 20歳時の体重から10kg以上の増加

男 性



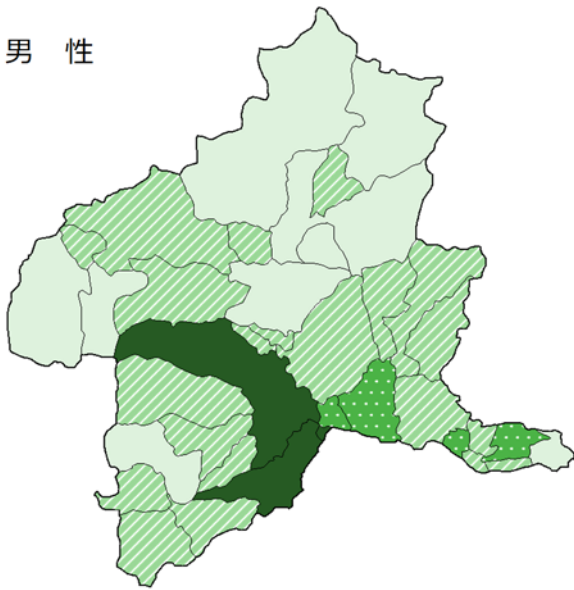
女 性



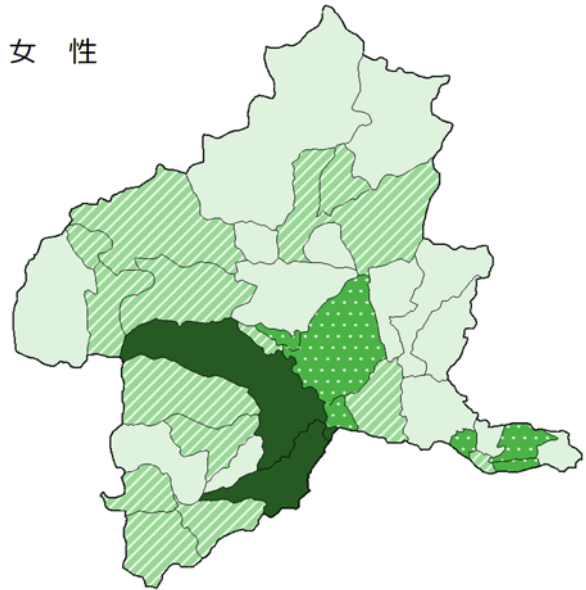


③ 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週に2日以上、1年以上実施

男 性

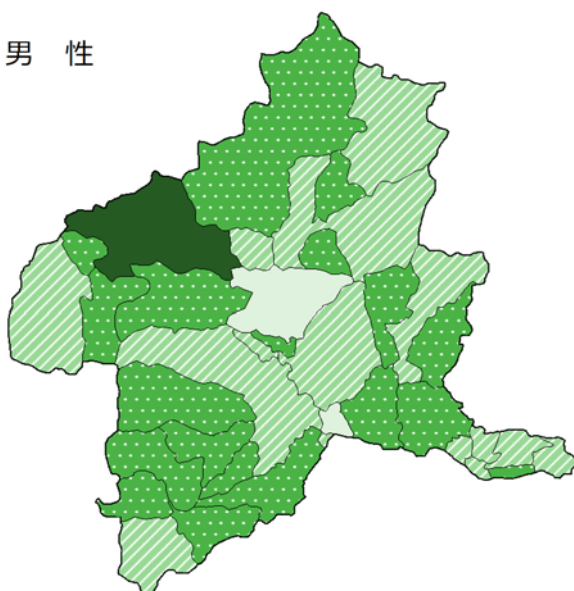


女 性

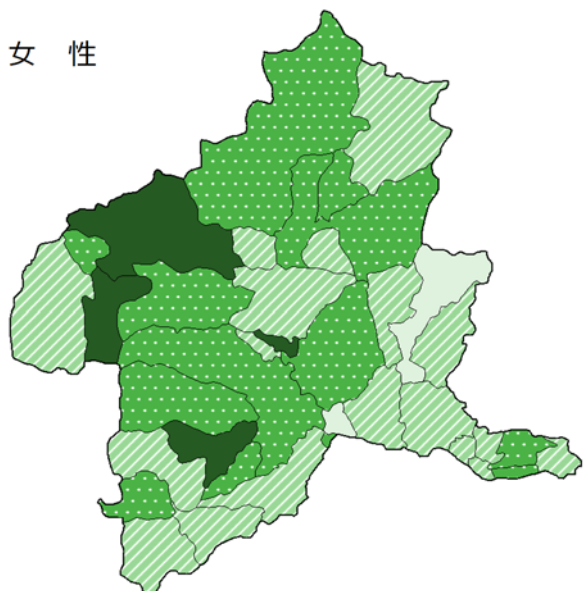


④ 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施

男 性



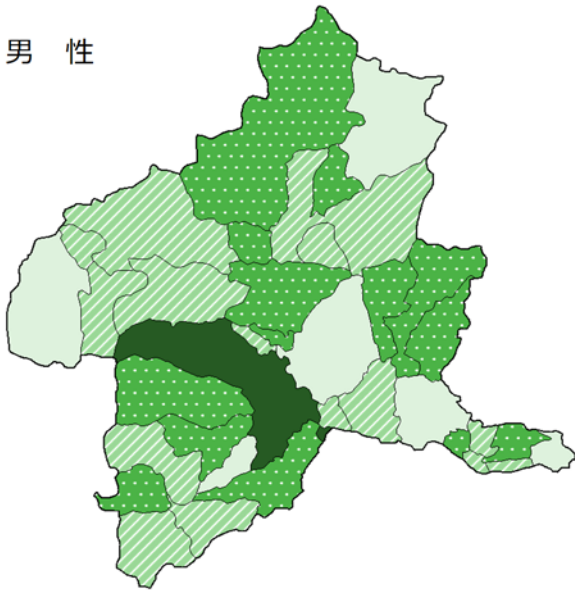
女 性



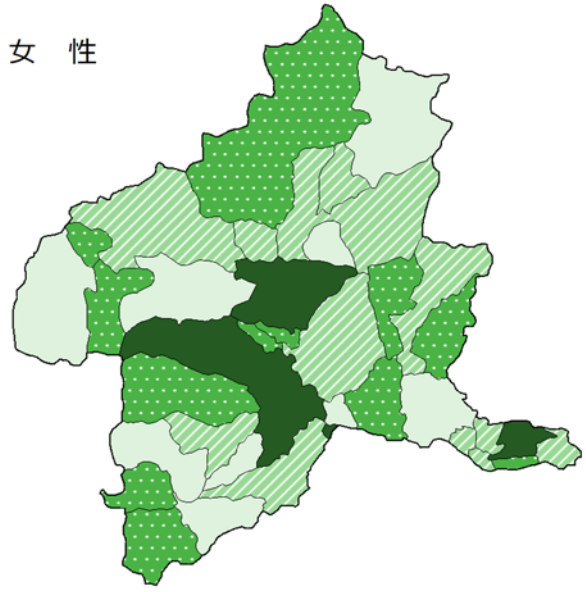


⑤ ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと回答

男 性

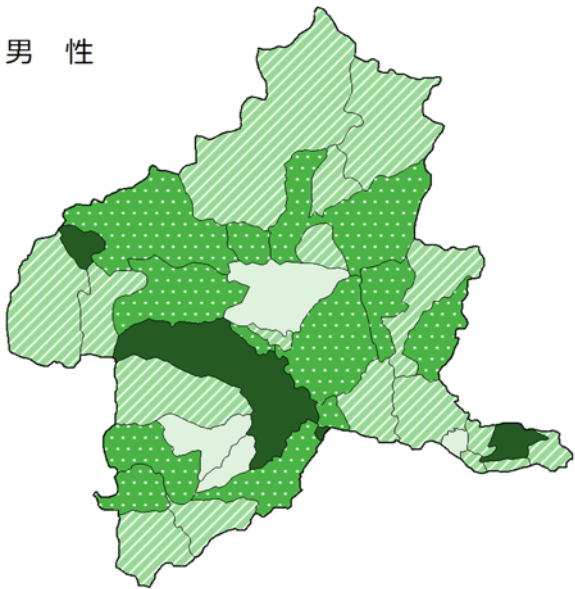


女 性

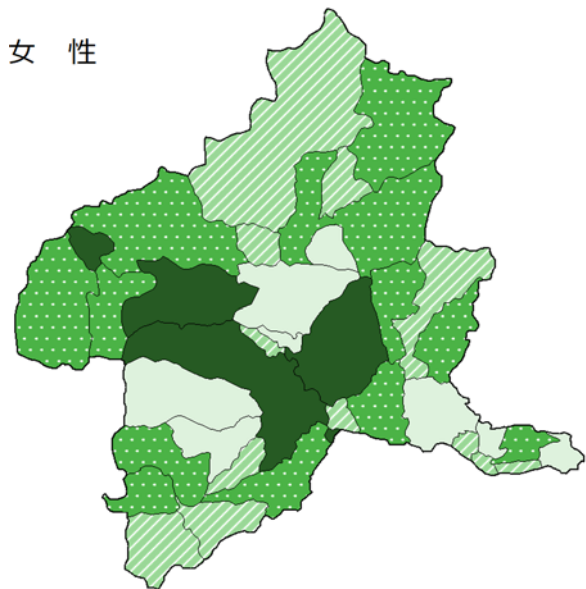


⑥ 他の人と比べて食べる速度が速いと回答

男 性



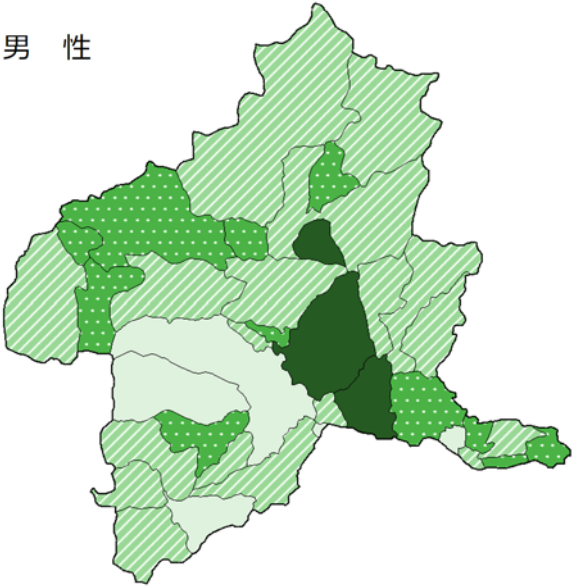
女 性



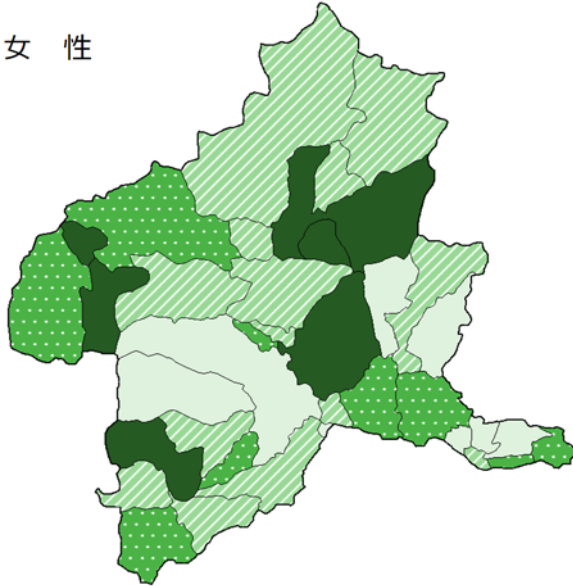


⑦就寝前の2時間以内に夕食を摂ることが週に3回以上

男 性

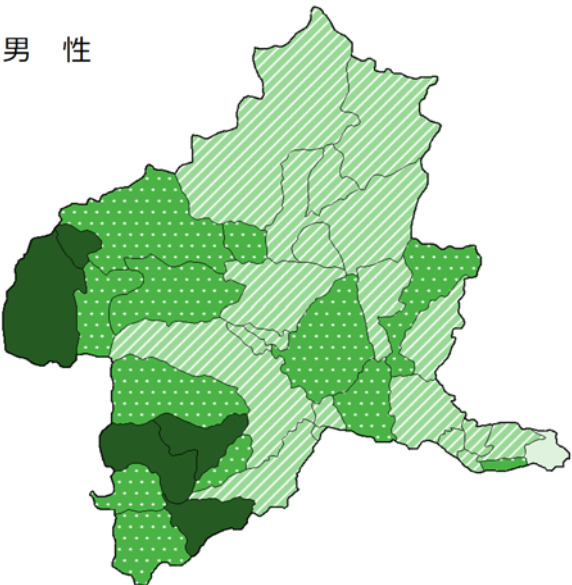


女 性

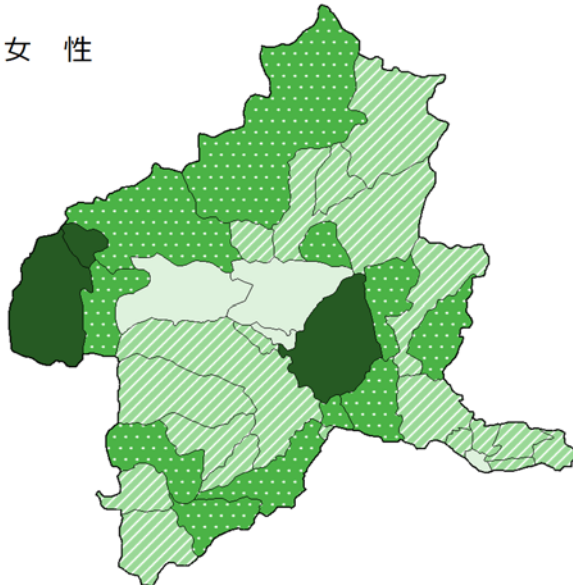


⑧夕食後に間食（3食以外の夜食）を摂ることが週に3回以上

男 性



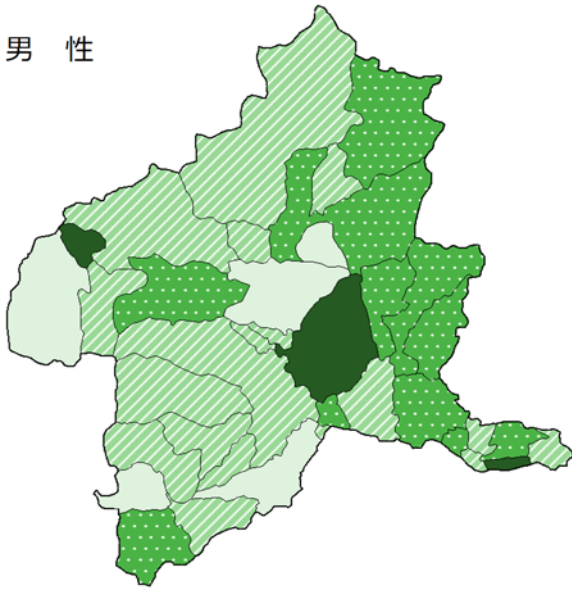
女 性



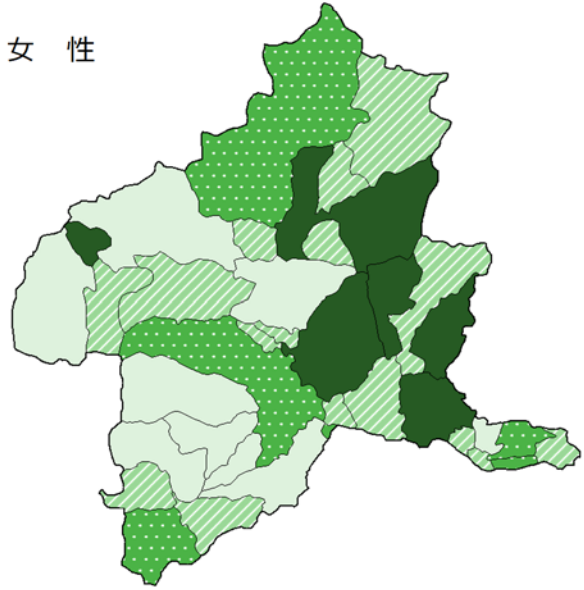


⑨朝食を抜くことが週に3回以上

男 性

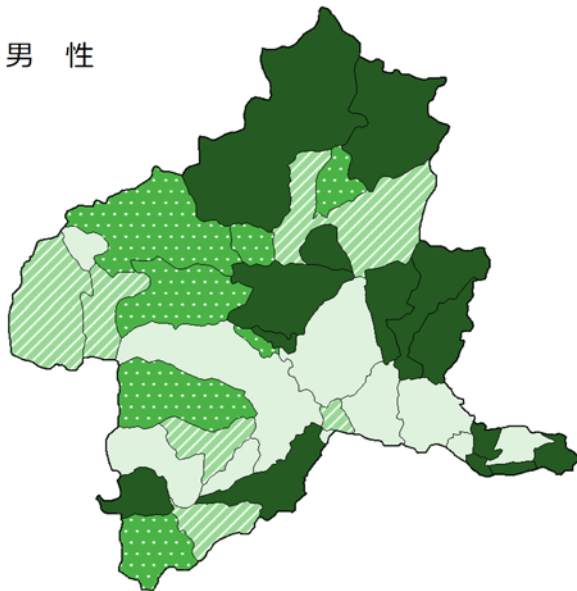


女 性

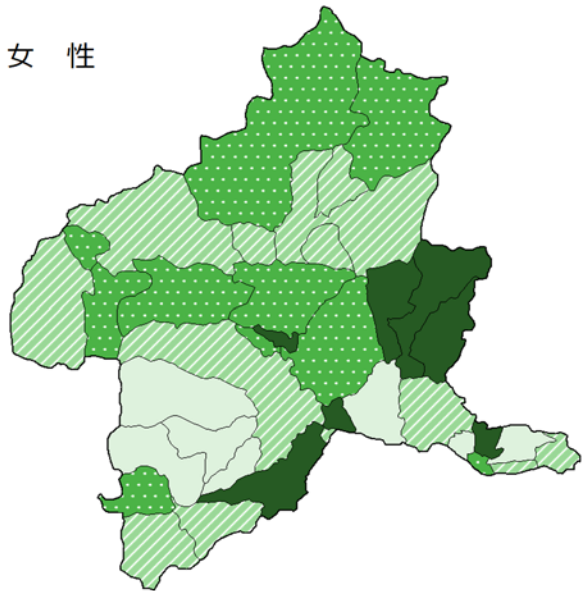


⑩毎日1合以上（清酒換算）の飲酒習慣

男 性



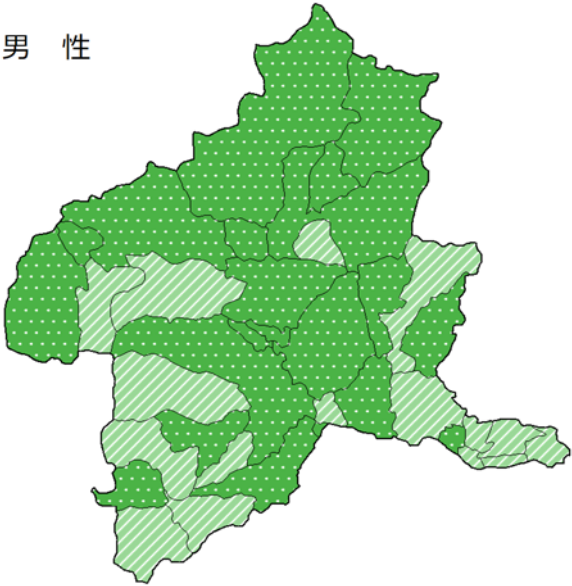
女 性



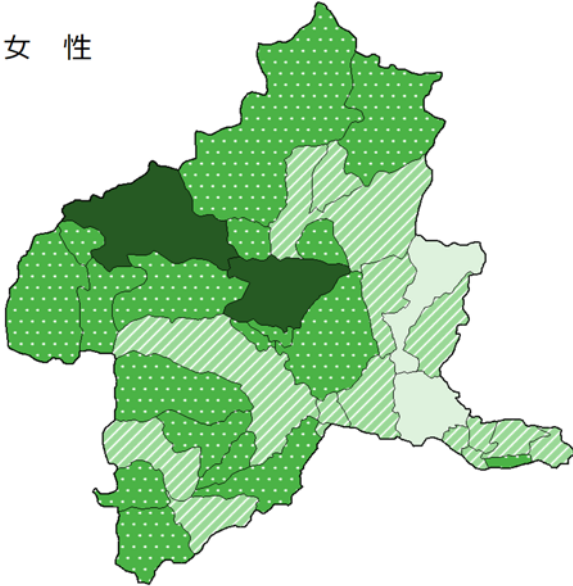


⑪睡眠による休養が取れている

男 性

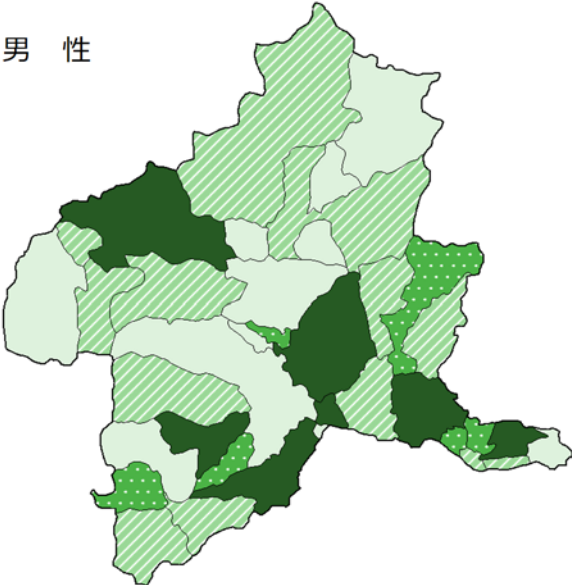


女 性

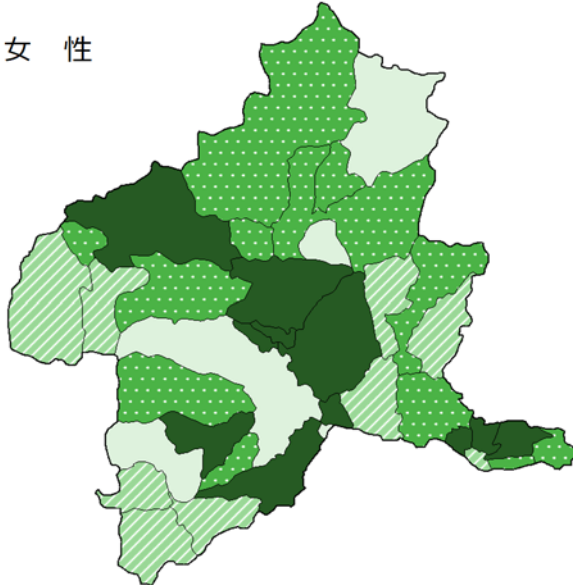


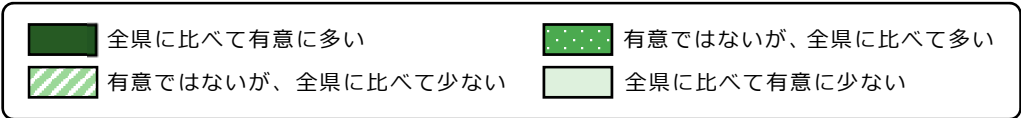
⑫生活習慣の改善に取り組んでいる

男 性



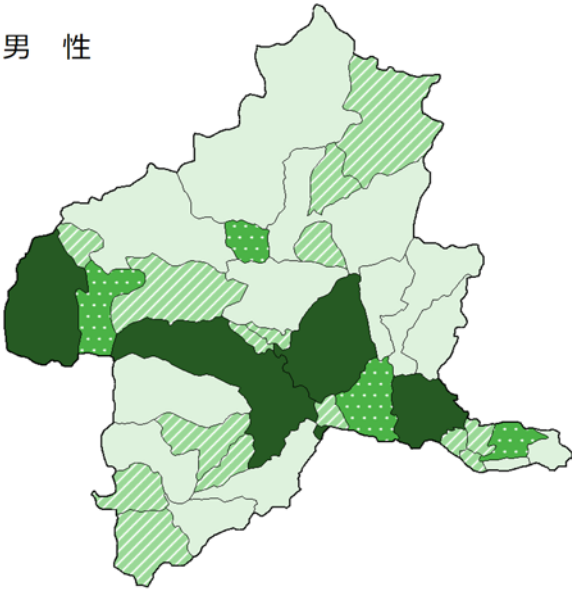
女 性



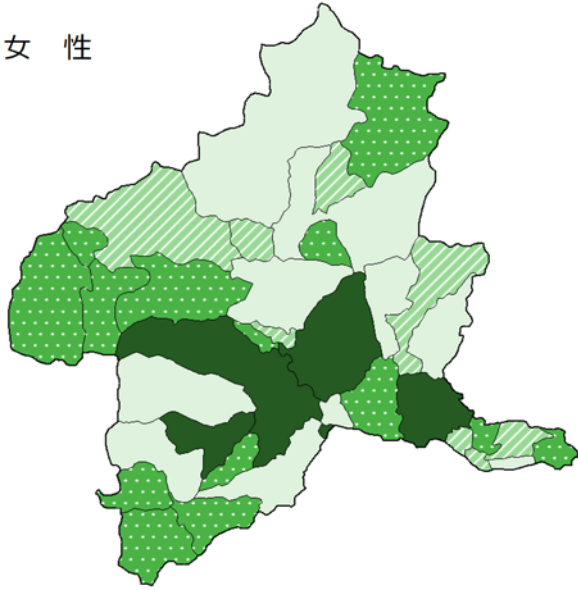


⑬保健指導の希望がある

男 性



女 性





### 3. 参考資料



(1) 群馬県糖尿病対策推進協議会

	区 分	所 属	職 名	氏 名
1	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 内分泌代謝内科学	教 授	山田 正信
2	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 公衆衛生学	教 授	小山 洋
3	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学	准教授	廣村 桂樹
4	学識経験者	群馬大学大学院保健学研究科	教 授	佐藤 由美
5	専門医	富岡厚生総合病院	医 長	永井 隆
6	専門医	前橋赤十字病院	糖尿病・ 内分泌内科部長	上原 豊
7	医療関係団体	公益社団法人群馬県医師会	副会長	川島 崇
8	医療関係団体	公益社団法人群馬県歯科医師会	理 事	佐野 公永
9	医療関係団体	一般社団法人群馬県薬剤師会	会 長	武智 洋一郎
10	医療関係団体	公益社団法人群馬県看護協会	会 長	小川 恵子
11	医療関係団体	公益社団法人群馬県栄養士会	医療事業部 副部長	宮崎 純一
12	行政（市代表）	高崎市健康課	係 長	大河原 京子
13	行政（町村代表）	中之条町保健環境課	補 佐	唐澤 伸子
14	行政（県）	群馬県保健福祉事務所長会	会 長	栗原 修一
15	行政（県）	群馬県健康福祉部保健予防課	課 長	津久井 智

※平成 27 年 12 月に協議会を設置。名簿は平成 29 年 10 月現在のもの。

※平成 29 年 3 月まで、専門医として桐生厚生総合病院長 丸田 栄 様に、行政（市代表）として高崎市健康課係長 白石 久美子 様に委員を務めていただきました。

## (2) データ分析部会

	区 分	所 属	職 名	氏 名
1	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 内分泌代謝内科学	教 授	山田 正信
2	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 公衆衛生学	教 授	小山 洋
3	学識経験者	群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学	准教授	廣村 桂樹
4	学識経験者	群馬大学大学院保健学研究科	教 授	佐藤 由美
5	行政（県）	群馬県健康福祉部保健予防課	課 長	津久井 智

※平成28年2月設置。名簿は平成29年10月現在のもの。

じゅみょう えんしん  
～健康寿命の延伸 県民運動～  
「ぐんま元気(GENKI)の5か条」

第1条	<b>G</b>	げんき(元気)に動いて	ぐっすり睡眠 <small>すいみん</small> (運動・休養)
第2条	<b>E</b>	えんぶん(塩分)ひかえて	食事はバランスよく (食生活)
第3条	<b>N</b>	なかま(仲間)をつくって	健康づくり (社会参加・健(検)診)
第4条	<b>K</b>	きんえん(禁煙)めざして	お酒は適度に (喫煙・飲酒)
第5条	<b>I</b>	いいは(歯)を保って	いつも笑顔 <small>えがお</small> (歯と口・こころの健康)



糖尿病予防対策推進事業報告書 概要版  
(平成26年度集計結果分析)

平成29年10月 発行

発行者：群馬県健康福祉部保健予防課

住 所 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

電 話 027-226-2602

F A X 027-223-7950

E-mail hokenyobo@pref.gunma.lg.jp